

4 技能検定の社会的機能の強化と一層の活用促進

(1) 技能検定の社会的機能の強化

- 大企業では計画的な人材育成の一環として技能検定が比較的多く活用されており、中小企業における活用促進が今後の大きな課題であるといえる。中小企業における活用を促進していくためには、技能検定の内容をより実践的なものとしていくとともに、技能検定の社会的機能の強化を図ること等が必要である。
- 技能検定については、例えば、一定規模以上の公共事業を受注するための建設業者に対する「経営事項審査」において、技能士の配置も評価対象とされている等の取扱いがなされているが、技能検定の社会的機能の強化に向けて、技能士の更なる活用を関係省庁や業界団体に積極的に働きかけていくことが必要である。また、産業政策や若年者対策など、マクロな政策と技能検定との関連を強化することも重要である。
- 技能の陳腐化を防ぎ技能検定の公証力を高めるためにも、継続教育（学習）が重要であり、アップデートした技能・知識を何らかの形で補完できるようにすることも検討していくべきである。こうした場を提供することは、技能士の自信や誇りを高めるとともに、技能士のネットワーク化を促進するといった効果も期待できるものである。
- いわゆる「職人型技能士」の場合には、消費者と直接向き合う立場にあり、優れた製品の担い手になっていること、また、技能を有していることが製作物の信頼性にまさに直結しているなど、「企業型技能士」とは異なる立場にあるといえる。このような中で、「職人型技能士」のステータスの向上等を図るためには、消費者に技能士の製作物であることをアピールできるようにする仕組み等を更に進めていくことが有効である。
- 技能士のキャリア形成や処遇の実態把握が不十分なことから、実態把握や好事例の収集に努めるとともに、技能者のキャリア・パスの中に技能検定を適切に位置付け、これをキャリア・モデルとして広く発信（提示）していくような取組も重要である。
- 現在、例えば、特に優れた技能者を「高度熟練技能者」や「全技連マイスター」として認定し、職業訓練施設や工業高校等へ派遣する取組が行われている。技能士の活用は、これまで主として企業内に留まっている

が、こうした事業のような、いわば技能の専門集団ということに着目した技能士の社会的な活用も検討していくべきである。

- 地域の産業動向や人材ニーズに即した技能士の活用を進める上で、都道府県をはじめとする地方公共団体の役割も大きいことから、その意欲的な取組を促していくことも必要である。

(2) 技能検定の普及・活用促進

- 技能検定の果たしている役割、機能を明確にし、その社会的認知度を高め、ひいては技能検定の普及促進につなげるためにも、職業能力評価基準を基に、技能検定を始めとする各種能力評価制度や関連する教育訓練の位置付けを明確化し、これらの連携を図ることが必要である。

- 例えば「教育訓練給付」の対象講座の指定に当たっては、教育訓練の受講を効果あらしめる観点から、第三者評価が可能な教育訓練であることを指定要件（の一つ）としている。このように、教育訓練機関とも連携しつつ、教育訓練と職業能力評価をセットで普及促進していくことも、職業能力評価制度を広めていく上で効果的である。

- 企業における実習と教育訓練機関における座学とを組み合わせた日本版デュアルシステムや新たな実践型人材養成システムの普及促進を図る中で、その評価をどうするかという観点から、技能検定等の一層の活用を検討していくことも重要である。

- 世界の成長センターであるアジアの中核国として、アジアの発展に貢献し、アジアとともに成長するといった視点に立って、中長期的に、日本で産業発展の基盤を果たした技術や制度をいわば「アジア標準」として展開していくことや、日本の優れた技術・技能・ノウハウをアジアの成長を担う人材の育成に活かしていくといった取組が重要になっている。我が国技能検定についても、日系企業や業界の動向、各国事情等を踏まえつつ、こうしたグローバルな観点での活用がなされるような方策について検討していく必要がある。

- 国民一般の技能尊重気運の醸成を図るため、11月10日が「技能の日」とされている。技能・ものづくりの重要性等について、国民一般により積極的にアピールし、その認知・評価を高めていくことは、いわゆる「職人型技能士」の社会的評価の向上や、ものづくり分野を進路選択する若者の裾野の拡大等にもつながるものである。このため、教育の場をはじ

め、あらゆる機会を捉えて、技能検定や技能の重要性等に関する広報啓発を積極的に進めていく必要がある。

技能検定職種等のあり方に関する検討会委員名簿

氏 名	職 名
青山 伸悦	日本商工会議所事業部部長
漆原 肇	日本労働組合総連合会総合労働局雇用法制対策局部長
奥村 政一	社団法人日本自動車工業会参与・労務室長
柏木 慶永	株式会社日刊工業新聞社執行役員・論説委員長
菊地 更旨	社団法人全国技能士会連合会会長
柴田 裕子	三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社総合企画部部長
立川 勇	社団法人全国工業高等学校長協会附属工業教育研究所研究員
田中 萬年	職業能力開発総合大学校能力開発専門学科教授
中島 利郎	全国専修学校各種学校総連合会副会長
丸谷 秀範	社団法人全国建設業協会労働部長
(座長) 八幡 成美	法政大学キャリアデザイン学部教授
輪島 忍	社団法人日本経済団体連合会労働政策本部雇用・労務管理グループ長

※五十音順

※職名は第1回検討会時点(平成18年5月16日)のもの

技能検定職種等のあり方に関する検討会開催経過

◎第1回（平成18年5月16日）

- 技能検定制度を中心とした職業能力評価制度の現状について
- 主な論点と今後の進め方について

◎第2回（平成18年5月30日）

- 技能検定を取り巻く状況の変化について
- 技能検定の果たすべき役割・機能について
- 技能検定の課題（見直しの視点）と対応の方向性について

◎第3回（平成18年6月19日）

- 技能検定関係者からのヒアリング
 - ・ 社団法人全国工業高等学校長協会
- 技能検定の課題ごとの今後のあり方について

◎第4回（平成18年6月26日）

- 技能検定関係者からのヒアリング
 - ・ ファインクロダ株式会社
 - ・ NP0 高度情報通信推進協議会
 - ・ 社団法人全国技能士会連合会
- 技能検定の課題ごとの今後のあり方について

◎第5回（平成18年7月24日）

- 技能検定関係者からのヒアリング
 - ・ 全国専修学校各種学校総連合会
- これまでの議論の整理

◎第6回（平成18年8月10日）

- 技能検定職種等のあり方に関する検討会の報告書(案)について

参 考 資 料

技能検定職種一覧(137職種)

○建設関係

造園、さく井、建築板金、冷凍空気調和機器施工、石材施工、建築大工、枠組壁建築、かわらぶき、とび、左官、れんが積み、築炉、ブロック建築、エーエルシーパネル施工、コンクリート積みブロック施工、タイル張り、配管、浴槽設備施工、厨房設備施工、型枠施工、鉄筋施工、コンクリート圧送施工、防水施工、樹脂接着剤注入施工、内装仕上げ施工、スレート施工、熱絶縁施工、カーテンウォール施工、サッシ施工、自動ドア施工、バルコニー施工、ガラス施工、ウェルポイント施工、建築図面製作、塗装、路面標示施工、広告美術仕上げ

○窯業・土石関係

ガラス製品製造、ほうろう加工、陶磁器製造、ファインセラミックス製品製造

○金属加工関係

金属溶解、鋳造、鍛造、金属熱処理、粉末冶金、機械加工、放電加工、金型製作、金属プレス加工、鉄工、工場板金、工業彫刻、めっき、アルミニウム陽極酸化処理、溶射、金属ばね製造、仕上げ、金属研磨仕上げ、切削工具研削、製材のこ目立て、ダイカスト、金属材料試験

○一般機械器具関係

機械検査、機械保全、産業車両整備、鉄道車両製造・整備、内燃機関組立て、空気圧装置組立て、油圧装置調整、縫製機械整備、建設機械整備、農業機械整備、木工機械整備、テクニカルイラストレーション、機械・プラント製図

○電気・精密機械器具関係

電子回路接続、電子機器組立て、電気機器組立て、半導体製品製造、プリント配線板製造、家庭用電気治療器調整、自動販売機調整、光学機器製造、複写機組立て、電気製図

○食料品関係

パン製造、菓子製造、製麺、ハム・ソーセージ・ベーコン製造、水産練り製品製造、みそ製造、酒造

○衣服・繊維製品関係

染色、ニット製品製造、婦人子供服製造、紳士服製造、和裁、寝具製作、帆布製品製造、布はく縫製

○木材・木製品・紙加工品関係

機械木工、木型製作、家具製作、建具製作、竹工芸、紙器・段ボール箱製造、畳製作、漆器製造、表装

○プラスチック製品関係

プラスチック成形、強化プラスチック成形

○貴金属・装身具関係

時計修理、貴金属装身具製作

○印刷製本関係

製版、印刷、製本

○その他

ファイナンシャル・プランニング、金融窓口サービス、レストランサービス、ビル設備管理、園芸装飾、ローブ加工、情報配線施工、化学分析、印章彫刻、ガラス用フィルム施工、塗料調色、義肢・装具製作、舞台機構調整、工業包装、写真・調理、ビルクリーニング、産業洗浄、商品装飾展示、フラワー装飾

注：下線の8職種については、指定試験機関（民間機関）において実施。

技能検定実施状況の推移

区 分		7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	累計 (昭和34年度～平成16年度)
特級	申請者 (人)	2,573	2,581	2,705	2,840	2,968	3,054	2,948	2,762	2,570	2,494	47,922
	合格者 (人)	829	851	797	883	843	964	872	1,018	1,027	789	14,466
	合格率 (%)	32.2	33.0	29.5	31.1	28.4	31.6	29.6	36.9	40.0	31.6	30.2
一級	申請者 (人)	48,060	49,688	52,162	54,435	54,494	54,597	54,356	82,044	73,331	88,617	2,334,266
	合格者 (人)	24,607	22,684	23,432	25,032	24,515	24,401	26,008	39,245	29,313	35,714	1,028,980
	合格率 (%)	51.2	45.7	44.9	46.0	45.0	44.7	47.8	47.8	40.0	40.3	44.1
二級	申請者 (人)	93,515	96,622	98,062	98,620	95,573	93,192	88,709	297,281	273,312	239,402	4,048,119
	合格者 (人)	47,198	45,803	46,433	47,415	45,407	41,939	43,229	159,134	89,612	68,383	1,684,728
	合格率 (%)	50.5	47.4	47.4	48.1	47.5	45.0	48.7	53.5	32.8	28.6	41.6
三級	申請者 (人)	3,338	5,043	5,681	6,171	6,810	6,901	6,573	60,297	72,306	78,337	254,799
	合格者 (人)	2,381	3,230	3,502	4,045	4,665	4,651	4,606	33,620	37,825	31,723	132,570
	合格率 (%)	71.3	64.0	61.6	65.5	68.5	67.4	70.1	55.8	52.3	40.5	52.0
基礎 一級	申請者 (人)	36	40	56	10	33	26	25	27	284	312	886
	合格者 (人)	31	40	55	10	33	24	25	24	223	296	791
	合格率 (%)	86.1	100.0	98.2	100.0	100.0	92.3	100.0	88.9	78.5	94.9	89.3
基礎 二級	申請者 (人)	2,617	4,874	8,208	12,266	11,709	13,761	18,575	18,810	21,292	27,069	141,785
	合格者 (人)	2,512	4,637	7,755	11,709	11,237	13,249	17,740	18,030	20,417	25,674	135,494
	合格率 (%)	96.0	95.1	94.5	95.5	96.0	96.3	95.5	95.9	95.9	94.8	95.6
単一 等級	申請者 (人)	9,125	8,754	8,897	8,719	8,924	8,967	8,789	8,699	8,401	8,523	227,986
	合格者 (人)	5,562	5,165	5,424	5,280	5,437	5,259	4,918	5,235	5,123	4,826	128,676
	合格率 (%)	61.0	59.0	61.0	60.6	60.9	58.6	56.0	60.2	61.0	56.6	56.4
合 計	申請者 (人)	159,264	167,602	175,771	183,061	180,511	180,498	179,975	469,920	451,496	444,754	7,055,763
	合格者 (人)	83,120	82,410	87,398	94,374	92,137	90,487	97,398	256,306	183,540	167,405	3,125,705
	合格率 (%)	52.2	49.2	49.7	51.6	51.0	50.1	54.1	54.5	40.7	37.6	44.3

平成16年度技能検定の受検者属性

職種関係別(全等級)	全職種	建設関係	窯業・土石関係	金属加工関係	一般機械器具関係	電気・精密機械器具関係	食料品関係	衣服・繊維製品関係	木材・木製品・紙加工品関係	プラスチック製品関係	貴金属・装身具関係	印刷製本関係	その他
全等級(人数)	11078	4550	21	886	976	1147	584	285	218	598	392	252	1169
受検区分													
実技・学科とも受検	73.8	81.2	90.5	60.0	66.3	59.2	81.3	74.0	62.8	46.0	91.8	46.4	87.7
学科のみ受検(免除なし)	2.5	0.5		1.1	2.9	7.3	0.3	1.1	0.5	8.4		30.6	0.3
実技のみ受検(免除なし)	0.3	0.2		0.5	0.2	0.3				1.3			0.3
学科受検(実技免除)	8.0	6.0		15.2	10.6	18.0	6.0	0.7	1.4	8.4	2.6	9.5	4.1
実技受検(学科免除)	14.5	11.5	9.5	20.9	19.8	12.8	12.0	22.5	33.5	34.9	5.6	13.5	7.2
実技・学科とも免除	0.9	0.5		2.3	0.3	2.4	0.3	1.8	1.8	1.0			0.5
年齢(平均)	(32.2)	(32.7)	(43.0)	(31.5)	(33.3)	(32.9)	(32.7)	(33.2)	(35.5)	(34.6)	(32.3)	(33.7)	(26.5)
20歳未満	3.9	5.2		4.7	1.7	0.8		7.7		0.2	1.3		8.8
20歳以上30歳未満	37.9	32.6	23.8	42.2	35.3	33.9	35.6	44.9	33.0	34.6	45.9	32.1	62.5
30歳以上40歳未満	40.5	45.1	23.8	35.9	42.1	46.2	49.8	20.4	44.5	42.3	34.7	45.6	18.5
40歳以上50歳未満	11.6	10.9	19.0	11.9	14.1	15.0	10.6	11.6	7.8	15.4	11.0	19.8	6.3
50歳以上	6.1	6.2	33.3	5.3	6.7	4.1	3.9	15.4	14.7	7.5	7.1	2.4	3.8
性別													
男性	89.2	97.8	61.9	98.4	97.4	96.0	84.9	9.8	94.5	100.0	78.3	98.4	52.7
女性	10.8	2.2	38.1	1.6	2.6	4.0	15.1	90.2	5.5		21.7	1.6	47.3
最終学歴													
中学校	14.5	29.7	14.3	6.2	3.9	2.0	2.4	3.5	9.2	7.7	1.8	4.8	2.0
高等学校	53.6	51.9	42.9	72.3	57.3	72.8	43.3	46.7	68.3	69.4	45.4	71.4	18.8
高等専門学校	1.0	0.8		1.0	1.7	2.9	0.2	1.4	0.5	0.3	0.5	1.2	0.1
短期大学	2.0	0.6	19.0	1.9	2.6	0.8	2.9	10.2	0.9	1.7	3.3	1.2	5.5
大学	14.8	9.0	19.0	12.6	26.3	13.6	41.3	17.5	16.1	16.9	24.2	13.5	12.8
専修・各種学校	12.8	6.5	4.8	5.2	6.8	6.7	8.7	19.3	4.1	3.2	21.9	6.7	59.5
不明	1.3	1.5		0.7	1.4	1.2	1.2	1.4	0.9	0.8	2.8	1.2	1.4
職業訓練歴													
有り	9.6	8.6	4.8	12.3	4.9	10.9	5.5	38.2	53.7	7.7	8.2	2.0	4.4
無し	90.4	91.4	95.2	87.7	95.1	89.1	94.5	61.8	46.3	92.3	91.8	98.0	95.6
職歴期間(平均年数)	(9.5)	(10.3)	(14.7)	(9.6)	(10.7)	(11.3)	(9.9)	(6.6)	(9.2)	(10.9)	(8.0)	(10.3)	(3.5)
1年未満	11.9	6.6	4.8	7.6	7.1	2.1	2.9	28.1	6.0	1.7	17.3	0.8	57.5
1年以上5年未満	17.0	13.1		25.3	19.2	18.4	20.4	27.4	24.3	17.4	21.2	19.4	15.3
5年以上10年未満	25.5	27.1	42.9	24.6	26.4	22.9	31.5	21.1	32.6	31.8	29.3	34.5	12.1
10年以上20年未満	35.6	43.4	28.6	31.9	33.6	42.3	35.8	16.1	27.1	38.0	23.7	34.5	12.3
20年以上30年未満	7.1	6.6	14.3	7.8	9.0	11.9	7.4	4.2	6.4	8.4	5.4	9.1	2.1
30年以上40年未満	1.9	1.3	4.8	2.6	4.2	2.4	1.7	2.8	3.7	2.3	2.6	1.6	0.3
40年以上	0.2	0.2	4.8	0.1	0.5		0.2	0.4		0.5	0.5		0.1
不明	0.8	1.8		0.1			0.2						0.3
下位級の合格状況													
有り	13.9	11.4	9.5	16.8	10.8	26.2	16.3	15.4	24.8	19.4	13.3	13.1	6.7
無し	86.1	88.6	90.5	83.2	89.2	73.8	83.7	84.6	75.2	80.6	86.7	86.9	93.3
受検資格													
職業訓練修了(関連訓練科)	4.0	3.2		7.0	1.1	4.4	2.4	9.5	33.5	6.0	0.5	1.2	1.5
大学卒(関連学科)	5.7	2.2		6.8	14.0	7.1	30.8	5.3	1.8	5.4	2.0	0.4	1.4
短期大学・高等専門学校卒(関連学科)	0.9	0.5		1.7	1.6	1.7	1.0	3.9	0.5	1.0	1.0		0.4
高等学校卒(関連学科)	8.8	3.7		20.5	21.3	21.2	4.6	4.9	3.2	15.4	6.6	1.6	0.7
専修・各種学校卒(関連学科)	1.6	0.7		0.5	1.6	1.1	4.1	3.2		0.2	6.4		4.0
実務経験のみ	62.3	77.4	90.5	51.0	52.8	52.0	53.4	54.7	40.4	63.5	64.3	91.3	32.5
下位級技能検定合格	5.8	5.1	9.5	5.1	6.4	6.9	2.6	12.3	20.2	6.5	8.2	5.6	3.9
訓練生・在校生(関連訓練科・学科)	9.6	7.1		3.8				6.0		0.7	11.0		55.5
1級合格後5年以上の実務経験	1.1	0.02		3.6	1.0	5.8	1.0	0.4	0.5				0.1
その他	0.02	0.02			0.1								

注:東京都における平成16年度技能検定の受検者属性についてとりまとめたもの。

平成16年度技能検定の受検者属性

職種関係別(1級)	全職種	建設関係	窯業・土石関係	金属加工関係	一般機械器具関係	電気・精密機械器具関係	食料品関係	衣服・繊維製品関係	木材・木製品・紙加工品関係	プラスチック製品関係	貴金属・装身具関係	印刷製本関係	(%) その他
総数(人数)	5183	2925	16	276	269	520	303	94	125	239	149	80	187
受検区分													
実技・学科とも受検	75.5	81.0	87.5	59.4	65.8	60.6	87.5	71.3	77.6	54.8	87.9	53.8	74.3
学科のみ受検(免除なし)	1.9	0.4		1.4	2.6	6.9		3.2		8.4		21.3	0.5
実技のみ受検(免除なし)	0.3	0.3		0.4		0.2							1.6
学科受検(実技免除)	8.3	6.3		17.8	11.9	18.3	7.6			9.2	3.4	18.8	2.1
実技受検(学科免除)	13.4	11.7	12.5	18.1	19.3	13.7	5.0	21.3	20.0	26.8	8.7	6.3	19.8
実技・学科とも免除	0.7	0.4		2.9	0.4	0.4		4.3	2.4	0.8			1.6
年齢(平均)	(35.5)	(34.6)	(43.5)	(35.2)	(36.8)	(35.8)	(35.1)	(40.5)	(38.4)	(38.3)	(35.3)	(36.7)	(37.7)
20歳未満													
20歳以上30歳未満	21.7	25.2	18.8	19.9	14.9	15.6	16.5	30.9	20.0	13.4	25.5	10.0	15.0
30歳以上40歳未満	54.8	55.2	25.0	56.2	55.8	59.8	64.7	18.1	49.6	50.6	50.3	56.3	48.7
40歳以上50歳未満	16.1	13.7	18.8	17.0	21.6	19.0	13.9	23.4	11.2	25.5	15.4	31.3	23.0
50歳以上	7.3	5.9	37.5	6.9	7.8	5.6	5.0	27.7	19.2	10.5	8.7	2.5	13.4
性別													
男性	94.6	99.5	56.3	99.6	98.9	97.1	92.4	18.1	94.4	100.0	85.2	98.8	40.1
女性	5.4	0.5	43.8	0.4	1.1	2.9	7.6	81.9	5.6		14.8	1.3	59.9
最終学歴													
中学校	23.6	37.9	6.3	5.8	3.0	2.3	2.6	5.3	12.8	13.0	4.0	5.0	3.7
高等学校	55.1	49.1	43.8	75.7	63.2	76.0	45.5	45.7	70.4	61.1	56.4	80.0	40.1
高等専門学校	0.7	0.6		1.1	2.6	1.2				0.4	0.7		0.5
短期大学	1.8	0.6	25.0	1.8	1.5	0.6	3.3	10.6	0.8	1.7	3.4		16.6
大学	12.8	7.6	18.8	8.7	24.9	12.9	43.2	11.7	12.0	20.1	25.5	7.5	18.2
専修・各種学校	5.0	3.1	6.3	6.2	4.1	6.3	5.3	22.3	4.0	2.5	8.7	6.3	20.3
不明	0.9	1.0		0.7	0.7	0.8		4.3		1.3	1.3	1.3	0.5
職業訓練歴													
有り	7.3	6.1		8.7	3.0	8.3	1.3	37.2	46.4	2.9	3.4		9.6
無し	92.7	93.9	100.0	91.3	97.0	91.7	98.7	62.8	53.6	97.1	96.6	100.0	90.4
職歴期間(平均年数)	(13.2)	(12.9)	(13.9)	(13.5)	(14.5)	(14.4)	(12.6)	(13.6)	(12.8)	(14.9)	(12.2)	(14.8)	(11.8)
1年未満	0.4	0.4		0.4	0.4	0.4	0.7	1.1					
1年以上5年未満	1.3	0.9		2.5	2.6	1.3	1.3	5.3	2.4	0.4	2.7		3.2
5年以上10年未満	27.5	27.3	43.8	24.3	23.4	18.5	34.3	37.2	39.2	23.8	44.3	17.5	35.3
10年以上20年未満	57.5	60.2	31.3	57.6	56.1	60.4	52.1	39.4	43.2	56.1	37.6	63.8	52.9
20年以上30年未満	10.5	9.0	18.8	13.4	13.8	16.2	9.2	8.5	9.6	13.8	10.7	15.0	7.5
30年以上40年未満	2.5	1.9	6.3	1.8	3.3	3.3	2.3	7.4	5.6	4.6	4.0	3.8	1.1
40年以上	0.3	0.3			0.4			1.1		1.3	0.7		
不明													
下位級の合格状況													
有り	25.6	16.2	12.5	39.9	35.3	44.4	29.7	30.9	42.4	41.8	31.5	41.3	33.7
無し	74.4	83.8	87.5	60.1	64.7	55.6	70.3	69.1	57.6	58.2	68.5	58.8	66.3
受検資格													
職業訓練修了(関係訓練科)+α	2.2	1.8		2.9	0.7	3.3		5.3	16.0	1.7			2.7
大学卒(関係学科)+α	5.5	1.9		6.2	10.8	6.5	40.3		2.4	5.9	3.4	1.3	2.1
短期大学・高等専門学校卒(関係学科)+α	0.6	0.2		1.4	1.1	1.0	1.7	3.2		0.8	2.0		0.5
高等学校卒(関係学科)+α	7.0	2.5		23.6	19.0	23.5	2.6		0.8	10.9	8.7	5.0	1.1
専修・各種学校卒(関係学科)+α	0.9	0.5		0.4	0.4	1.3	2.3	7.4		0.4	3.4		2.1
実務経験のみ	71.4	85.2	87.5	51.1	44.6	49.4	48.2	46.8	45.6	64.0	62.4	76.3	66.8
下位級技能検定合格+α	12.2	7.8	12.5	14.5	23.0	15.0	5.0	37.2	35.2	16.3	20.1	17.5	24.6
その他	0.02				0.4								

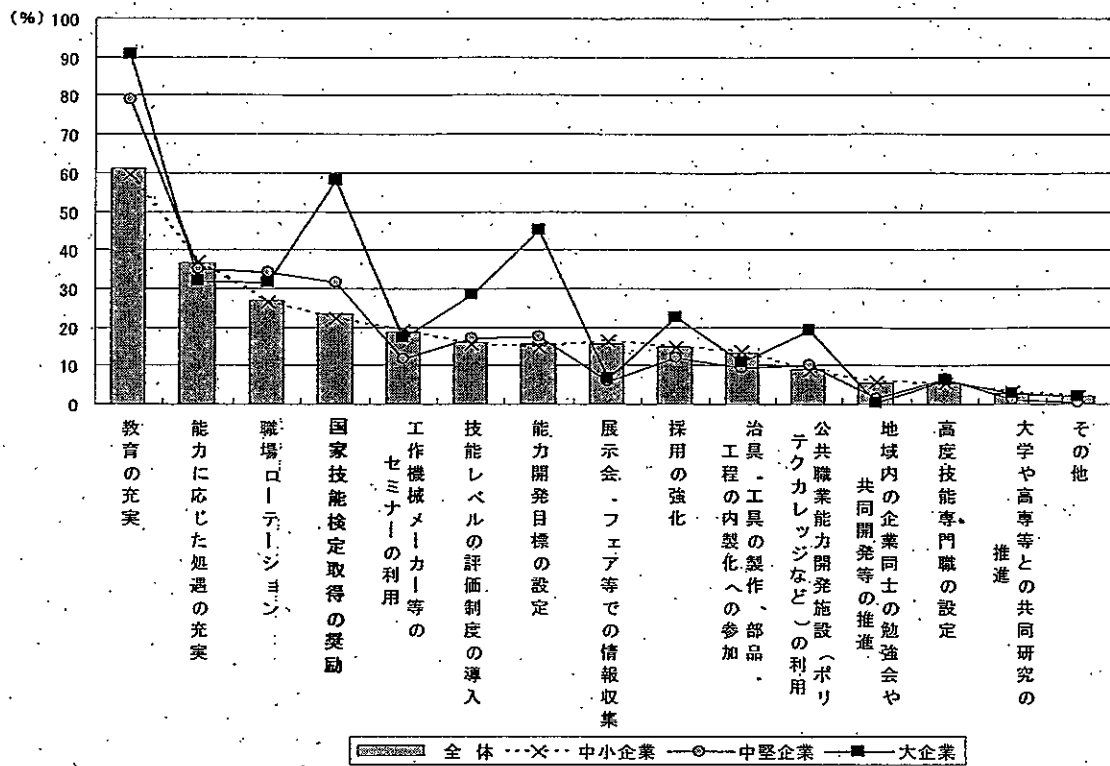
注:東京都における平成16年度技能検定の受検者属性についてとりまとめたもの。

平成16年度技能検定の受検者属性

職種関係別(2級)	全職種	建設関係	窯業・土石関係	金属加工関係	一般機械器具関係	電気・精密機械器具関係	食料品関係	衣服・繊維製品関係	木材・木製品・紙加工品関係	プラスチック製品関係	貴金属・装身具関係	印刷製本関係	その他
総数(人数)	4145	1035	5	508	678	548	275	85	92	344	150	172	253
受検区分													
実技・学科とも受検	62.9	73.4	100.0	58.7	65.2	56.8	74.5	45.9	42.4	37.5	92.7	43.0	70.4
学科のみ受検(免除なし)	4.1	0.6		1.2	3.1	7.7	0.7		1.1	8.7		34.9	0.8
実技のみ受検(免除なし)	0.3	0.2		0.2	0.3					2.3			
学科受検(実技免除)	10.2	8.2		15.0	10.3	17.5	4.4	2.4	3.3	8.1	2.7	5.2	14.6
実技受検(学科免除)	21.0	16.3		25.0	20.8	13.3	19.6	50.6	52.2	42.2	4.7	16.9	14.2
実技・学科とも免除	1.4	1.3		2.0	0.3	4.7	0.7	1.2	1.1	1.2			
年齢(平均)	(30.5)	(30.3)	(41.6)	(29.1)	(31.8)	(29.3)	(29.9)	(33.5)	(31.6)	(31.7)	(29.5)	(32.2)	(30.5)
20歳未満	1.2	1.5		2.0	1.6	1.6				0.3	0.7		
20歳以上30歳未満	53.8	57.5	40.0	60.4	44.4	54.9	57.5	52.9	51.1	50.3	62.0	42.4	52.6
30歳以上40歳未満	32.5	28.2	20.0	28.7	37.3	33.9	33.5	20.0	37.0	36.3	27.3	40.7	35.2
40歳以上50歳未満	7.7	5.8	20.0	6.3	10.9	7.7	6.2	10.6	3.3	8.1	6.7	14.5	7.9
50歳以上	4.9	7.0	20.0	2.6	5.8	1.8	2.9	16.5	8.7	4.9	3.3	2.3	4.3
性別													
男性	90.0	97.7	80.0	97.4	97.1	94.7	76.7	4.7	94.6	100.0	76.7	98.3	45.5
女性	10.0	2.3	20.0	2.6	2.9	5.3	23.3	95.3	5.4		23.3	1.7	54.5
最終学歴													
中学校	7.2	18.4	40.0	4.7	4.4	1.6	2.2	5.9	4.3	4.4		4.7	2.8
高等学校	59.3	57.1	40.0	70.5	55.5	67.9	41.5	55.3	65.2	75.3	46.7	67.4	37.2
高等専門学校	1.5	1.5		1.2	1.5	4.7	0.4		1.1	0.3		1.7	
短期大学	2.5	0.7		2.4	2.5	0.9	2.5	11.8	1.1	1.7	4.0	1.7	11.1
大学	19.2	13.9	20.0	15.6	26.4	15.5	38.2	12.9	21.7	14.5	25.3	16.3	21.7
専修・各種学校	8.4	5.7		4.9	8.0	7.7	12.7	14.1	4.3	3.5	18.0	7.0	26.5
不明	1.8	2.7		0.8	1.8	1.6	2.5		2.2	0.3	6.0	1.2	0.8
職業訓練歴													
有り	13.2	16.6	20.0	13.2	5.8	10.8	10.2	44.7	64.1	9.6	12.7	2.9	11.1
無し	86.8	83.4	80.0	86.8	94.2	89.2	89.8	55.3	35.9	90.4	87.3	97.1	88.9
職歴期間(平均年数)	(7.0)	(5.9)	(17.2)	(7.0)	(9.1)	(7.4)	(6.9)	(6.0)	(4.3)	(8.2)	(5.6)	(8.2)	(5.2)
1年未満	5.1	3.3	20.0	5.7	9.1	0.4	5.5	8.2	14.1	1.5	12.7	1.2	9.5
1年以上5年未満	39.4	47.8		40.9	26.4	35.9	41.5	49.4	54.3	29.4	41.3	28.5	54.2
5年以上10年未満	30.4	32.7	40.0	28.5	27.7	29.7	28.7	27.1	23.9	38.7	27.3	42.4	20.6
10年以上20年未満	19.2	13.1	20.0	20.3	25.1	26.3	17.8	10.6	4.3	25.6	16.0	20.9	12.6
20年以上30年未満	4.1	2.7		3.7	7.1	3.8	5.1	2.2	4.7	2.2	1.3	6.4	2.0
30年以上40年未満	1.0	0.3		0.4	4.0	0.5	0.7		1.1	0.3	1.3	0.6	0.4
40年以上	0.2		20.0	0.2	0.6		0.4						0.4
不明	0.1	0.1		0.2			0.4						0.4
下位級の合格状況													
有り	2.3	4.3		1.4		0.5		16.5		2.3	3.3		5.9
無し	97.7	95.7	100.0	98.6	100.0	99.5	100.0	83.5	100.0	97.7	96.7	100.0	94.1
受検資格													
職業訓練修了(関係訓練科)	7.4	8.3		10.0	1.3	5.7	5.1	16.5	57.6	9.0	1.3	1.7	4.3
大学卒(関係学科)	7.7	3.9		7.9	15.6	8.4	21.1	2.4	1.1	5.2	2.0		2.0
短期大学・高等専門学校卒(関係学科)	1.5	1.4		2.2	1.8	2.4	0.4	2.4	1.1	1.2	0.7		1.6
高等学校卒(関係学科)	13.9	7.8		21.3	22.3	22.1	6.9	11.8	6.5	19.2	8.0		1.6
専修・各種学校卒(関係学科)	2.9	1.8		0.4	2.2	1.1	6.2	2.4			12.0		16.6
実務経験のみ	65.9	75.6	100.0	56.5	56.8	60.2	60.4	64.7	33.7	65.4	74.7	98.3	72.3
下位級技能検定合格	0.3	0.5		1.0		0.2					0.7		
その他	0.02	0.1											

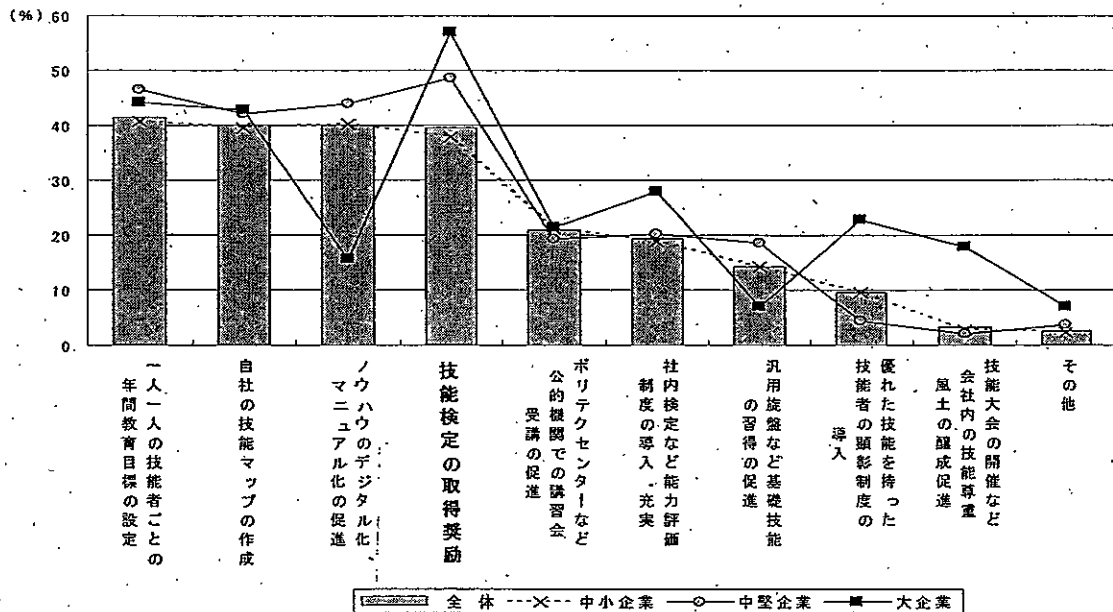
注:東京都における平成16年度技能検定の受検者属性についてとりまとめたもの。

製造部門の人材の能力を向上させるための取組（規模別）



資料：厚生労働省「ものづくりにおける技能の継承と求められる能力に関する調査」（2004年）

最も効果が上がっている育成強化施策（規模別）



資料：厚生労働省「ものづくりにおける技能の継承と求められる能力に関する調査」（2004年）